

4. 勤 勞 婦 人

勤勞婦人の妊娠、分娩、胎児に与える影響に関する疫学調査

北海道大学医学部産婦人科学教室

— 戸 喜兵衛・下斗米 啓介

研究目的

近年のわが国におけるめざましい産業の伸展は、社会構造に变革をきたし、婦人が種々の産業面に直接たずさわる傾向を助長させた。とくに既婚婦人有配偶者の就業数が著増してきており、婦人の妊娠、分娩に対して、労働という要因がどのような影響を与えるかという問題は、最近重要な課題となってきている。

ここでは、勤勞婦人および家庭婦人における妊娠時の年令分布、妊娠中の合併症、分娩時の母親の異常、新生児所見などについて、発生頻度に差があるかどうかを統計的に比較調査した。

調査方法

- (1) 調査対象は、本研究班の8大学（東北大，東大，名大，近畿医大，京府医大，広大，久留米大，北大）の産婦人科学教室において、55年9月から55年12月までに扱われた妊娠婦人1,255例を対象として、本班で作成した調査カードを用いて資料を収集した。このうち、勤勞婦人368例、家庭婦人887例を選びそれぞれの集団の妊娠について臨床経過を統計的に比較した。
- (2) 調査項目：妊娠婦人の年令分布、月経不順の頻度、妊娠の合併症（切迫流・早産、妊娠中毒症、妊娠貧血など）、在胎週数（流・早産）、分娩経過（分娩時間の延長、分娩様式、出血量の異常、前・早期破水など）、新生児所見（胎児仮死、新生児の体重、先天異常、重症黄疸、呼吸障害、死産の頻度など）について分析を行った。

研究成績

- (1) 勤勞婦人と月経不順
勤勞婦人と家庭婦人の妊娠では、ここでは年令分布はきわめてよく一致していたが（図-1）、月経不順の頻度には有意差があり、勤勞婦人にやや多く19.8%であり、家庭婦人では15.2%であった（ $P < 0.005$ ）（表-1）。
- (2) 妊娠中の異常

切迫流・早産、妊娠中毒症、妊娠貧血、流・早産などについては、これまでの調査の範囲では、勤勞婦人と家庭婦人の間には差はみられなかった。

(3) 分娩様式

勤勞婦人の自然分娩頻度は70%で、家庭婦人の、80.2%より低い（ $P < 0.005$ ）。逆に吸引分娩は勤勞婦人で13.0%と家庭婦人8.3%より多い（ $P < 0.01$ ）。同様に骨盤位分娩は勤勞婦人で5.1%、家庭婦人、2.3%と前者に多い（ $P < 0.0025$ ）。帝王切開および鉗子分娩の頻度は両者間に有意差はみられなかった（表-2）。

(4) 母親の分娩時異常

勤勞婦人の前・早期破水は16.9%にみられ、家庭婦人12.2%より多い（ $P < 0.05$ ）（表-2）。分娩時間の延長、分娩時異常出血などに関して両者間に差がみられない。

(5) 新生児所見

出生児仮死、重症黄疸、呼吸障害、先天異常、死産などの頻度は、勤勞婦人と家庭婦人の間に有意差がみられなかった。

考 察

今回の調査による症例数は、いまだ充分ではなく検討できなかった項目も少くない。これからは、将来例数を積み重ねることによって、職種別の比較が可能であると思われる。

また勤勞婦人の妊娠経過においては、単に労働時間数だけでなく、労働作業の内容、職場の環境など複雑な要因が関与していると思われる。

要 約

職業婦人では、家庭婦人に比べ、1) 月経不順の頻度がやや高くなる。2) 前・早期破水、吸引分娩、骨盤位分娩などの異常分娩が多い。

図-1 妊娠婦人の年齢分布

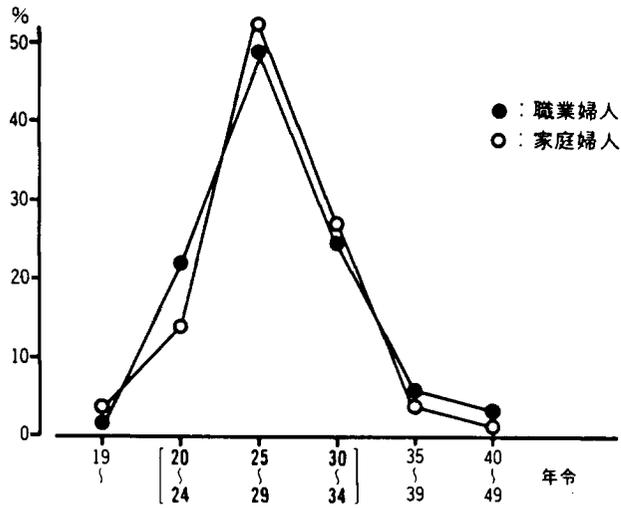


表-1 一月経不順の頻度

職業婦人	家庭婦人
73 / 368 (19.8%)	135 / 887 (15.2%)

($P < 0.005$)

表 - 2 - 分娩様式 -

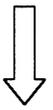
様式	職業婦人	家庭婦人
自然	252 / 355 (71.0%) <	689 / 859 (80.2%) (P < 0.005)
吸引	48 / 355 (13.5%) >	71 / 859 (8.3%) (P < 0.01)
鉗子	4 / 355 (1.1%) ……	5 / 859 (0.6%) (n.s)
骨盤位牽引術	18 / 355 (5.1%) >	20 / 859 (2.3%) (P < 0.0025)
帝王切開	27 / 355 (7.6%) ……	70 / 859 (8.1%) (n.s)

母体の分娩時異常

	職業婦人	家庭婦人
異常婦人	106 / 355 (29.9%) ……	248 / 859 (28.9%) (n.s)
前、早期破水	60 / 355 (16.9%) >	105 / 859 (12.2%) (P < 0.05)
分娩時間延長	11 / 355 (3.1%) ……	37 / 859 (4.3%) (n.s)
分娩時異常出血	51 / 355 (14.4%) ……	130 / 859 (15.1%) (n.s)



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約

職業婦人では、家庭婦人に比べ、1)月経不順の頻度がやや高くなる。2)前・早期破水、吸引分娩、骨盤位分娩などの異常分娩が多い。